

事業説明会での主な質問と回答について
(空港連絡道路 県道円座香南線(香南工区)の事業説明会)

令和7年10月1日と令和7年10月5日に、大上親水公園付近から鑄物師池付近までの区間における「空港連絡道路 県道円座香南線(香南工区)の事業説明会」を開催しました。説明会で、皆様からいただいた質問のうち、主な質問と回答をお知らせします。

分類 番号	主なご意見・ご質問	回答
1	空港連絡道路の整備によって、これまで横断や右折ができていた交差点はどうなるのか。 横断する際はどのような通行方法になるのか。	本道路の構造上、市道丸岡原線や市道坂下樽谷線との交差点では横断や右折はできなくなり、横断・右折が可能な箇所は、大上親水公園付近、ラウンドアバウト部、赤松牧場付近の3箇所となるため、その場所を利用してもらうことを考えている。 【説明会資料 P15 参照】 なお、通行方法等の詳細については、今後の詳細設計のなかで検討を行うこととしている。
2	工事中、現道の通行はどのようなになるのか。	夜間などに一時的な通行止めを行う場合はありえるが、基本的には通行止めを行わずに施工したいと考えている。
3	ため池からの排水処理について、現況では既設道路を横断しているが、本線アンダーパスができると、その下側を横断させるような排水計画となるのか。	排水計画については、今後の詳細設計で水利関係者などと協議し、決定していくこととしている。
4	本線アンダーパスの南側はどこで現道と擦りつくのか。	市道丸岡原線との交差点の北側で擦りつく計画である。
5	空港連絡道路の整備によって、地元住民が不便とならないよう、地元住民の意見をよく聞いてほしい。 現在横断できる箇所はできる限り通行できるようにするなど、道路ができて良くなったと感じるような整備をしてほしい。	今回の説明会で東西方向の横断に関して多くのご意見をいただいているため、住民の皆様の意見を聞いたうえで、今後の詳細設計のなかで検討していきたい。